



区分		成果目標(目標とする状態)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点テーマ	鳥獣被害対策(続き)	捕獲鳥獣の有効活用 ・捕獲鳥獣の有効活用に向けた体制づくりの強化 ・ジビエの消費拡大 ・ジビエフェア参加者数:2,000名 ・ジビエフェア参加店舗:40店	委託内容の検討・仕様書作成	契約事務	食肉処理業者研修会(2回) シカ肉調理教室(3会場×2回) 狩猟者講習会(5会場×2回)	メニュー開発等具体的な商品化の検討	ジビエ料理研究会の組織化によるメニュー研究・開発、人材育成(5回)				ジビエフェア参加店舗募集・実施準備、PR		よさこいジビエフェアの実施(アンケート実施)	
	県補助事業	市町村の交通不便地域における、新たな移動手段の導入が進んでいる。	H27補助申請		随時協議			平成28年度市町村要望調査		平成28年度予算要求				随時協議
	移動手段の確保対策	市町村へのサポート 補助金以外の事業 市町村職員の知識の向上と国・県・市町村等との連携が図られ、住民の利便性向上の視点に立った地域交通の取り組みが促進されている。	要望のあった市町村や研修に参加できなかった市町村等に対して個別相談対応を実施 中山間地域移動手段アドバイザー(7名)の派遣 市町村の地域公共交通会議等出席			市町村地域交通担当者向け研修・情報交換会開催(高知市内) 愛媛県交通対策課との連携＝研修開催予定を情報共有。両県の開催する研修に、2県の県内自治体等が相互に参加できることとする。	現地視察研修開催(1～2ヶ所、1泊2日)			「中山間地域における移動手段確保対策の手引き」の改定 → ホームページ掲載、市町村等に通知 市町村の取組状況の調査、更新 → 市町村等に結果のフィードバック			市町村からの要望等に応じて随時実施	
小さなビジネスの推進	小さなビジネスの推進	それぞれの地域で、「小さなビジネス」の発掘、育成を促進し、中山間地域における住民力が高まり、集落活動センターに集まるなど、地域の元気づくりが進んでいる。	新たな小さなビジネスの掘り起こし及び個別案件のサポート(各地域本部)	申請書提出・事業実施	地域づくり支援事業費補助金「小さなビジネス」	事業実施	地域づくり支援事業費補助金「小さなビジネス」	事業実施	中山間総合対策本部で進捗状況の報告					地域づくり支援事業費補助金「小さなビジネス」計画書提出・ヒアリング実施
	小さなビジネス・拠点ビジネスの推進		●集落営農の推進 ①集落営農を拡大 44集落を組織化へ ②集落営農組織のステップアップ こちろ型13組織 法人化17組織をヒックアップ ③ソフト・ハード事業による支援(県単)	【一次早着分】申請⇒交付決定(4月)	【一次分】応募(5月)⇒交付決定(7月)	【二次分】応募(8月)⇒交付決定(10月)	【三次分】応募(11月)⇒交付決定(1月)	1月下旬～2月上旬 県集落営農推進研修会	1/22農業創造セミナー成果発表会開催 1～2月モニター調査					量販店でのテスト販売
	拠点ビジネスの推進	地域アクションプランに位置付けている「拠点ビジネス」の取り組みについて、活動の強化が図られ、中山間対策のけん引役として、地域や集落の活性化に産業面から寄与している。 新たな「拠点ビジネス」の芽が育ち、取り組みが各地に広がっている。	地域アクションプランの発行支援チームによる「拠点ビジネス」のサポート、産業振興推進地域本部会議で新たな「拠点ビジネス」の可能性の検討 ●中山間農業複合経営拠点の設立と掘り起こし(4地区)	新たな地区の掘り起こし	1 拠点の現状分析 ⇒ 2 課題の抽出 ⇒ 3 拠点の目標設定 ⇒ 4 課題解決策とアクションプランの策定 ⇒ 5 計画実現性 の検討 ⇒ 6 事業実施計画の決定(ビジョン決定)	新たな地区の掘り起こし								